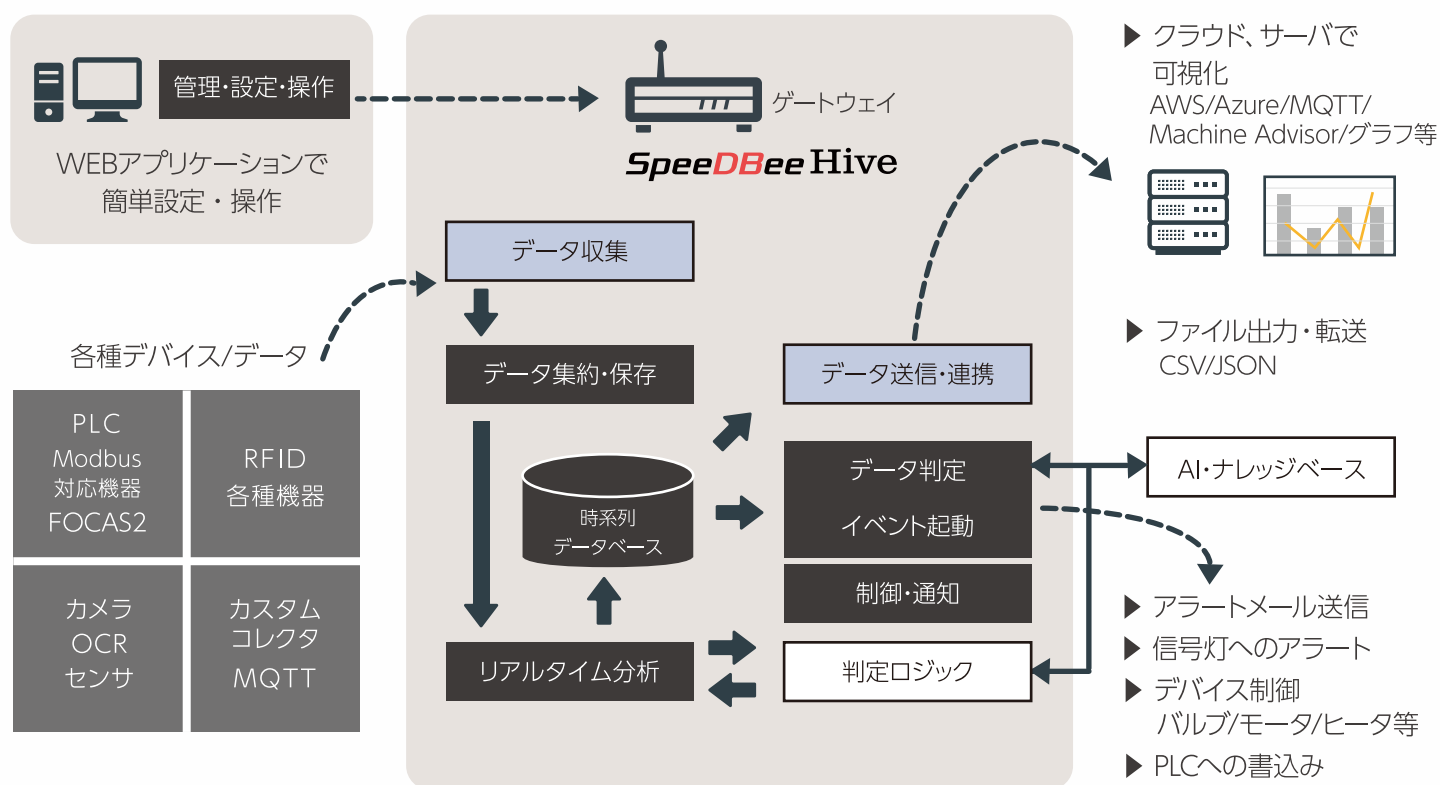


汎用IoT・エッジコンピューティング向け
アプリケーション・プラットフォーム

SpeedBee Hive



WEBアプリで各種デバイスとの接続、
データ分析、クラウド・サーバ連携を設定



エッジからクラウドまで一気通貫・簡単・何でも繋がる

All in One IoT

ライセンス価格
(買取時/税抜) ¥60,000～

株式会社ソルティスター <https://www.saltyster.com>

本社:長野県塩尻市 拠点:沖縄開発センター/長野R&D/東京開発センター

本製品に関するお問い合わせ info@saltyster.com

TEL:0263-51-9296



SALTYS TER
SPEED AND SMART WITH SPIRIT

機能概要

コレクタ機能

- ・データ収集
 - PLC、CNC (FOCAS2)
 - センサ、カメラ、OCR
 - RFID、その他機器
- ・ユーザー開発コレクタ
 - カスタム (C言語)
 - MQTT (Python/JS等)
 - DBクライアント (C言語/Python)

- ・対応PLC、CNC、センサ、機器の例
 - MELSEC-Qシリーズ
 - KV-700/1000/3000/5000
 - SYSMAC CS/CJ/CP/NSJ
 - TOYOPUC Nano/PC3J/Plus
 - Panasonic FP7
 - Modbus TCP
 - Modbus RTU
 - FOCAS2コレクタ ※条件あり
 - EnOcean (Generic Profiles対応センサ)
 - Degu (各種Grove Sensor)
 - RTSPに対応したIPカメラ
 - RFIDタグからデータ取込

分析機能

コレクタで収集したデータに対して指定の件数幅/時間幅単位に各種データ分析をリアルタイムで実施。

- ・利用できるデータ分析
 - 基本統計 (平均・最大・最小・標準偏差・分散等)
 - 移動平均 (単純・線形加重・指数加重)
 - FFT (周波数と強度)

判定・制御機能

トリガ・イベント・コマンドの各機能を利用し、データ送信、PLCやデバイスの制御を実施。

- ・トリガ：トリガ発生の条件を指定
- ・イベント：利用するトリガの指定とトリガの発動間隔の設定
- ・コマンド：イベント発生時に起動するコマンドの設定、パラメータの受渡しも可能

管理機能

- ・ライセンス設定
- ・サーバ稼働状況監視
- ・データの収集状態監視
- ・サーバ設定
- ・リソース消費の監視
- ・ブラウザ利用 (Chrome/Edge)

送信機能

選択したデータをクラウド・サーバへ送信。データ送信をトリガ機能で制御することも可能。

- ・可能な送信先
 - AWS、Azure
 - Machine Advisor
 - MQTT
 - FTP/FTPS/SFTP/FILE

SpeedBee Hive



管理・設定・操作

WEBアプリケーションで
簡単設定・操作

導入事例

SpeedBee Hiveは、基本機能のみを使用しIoT環境を構築することが可能な他、個別のニーズにあわせて開発も行えるアプリケーション・プラットフォームとしても便利にご利用頂けます。

- ▶ 収集した全てのデータ/分析データを遠隔監視
- ▶ センサから取得した特定の値で機器を自動制御 (バルブの開閉等)
- ▶ 異常信号発生時のデータを全てファイル転送する
- ▶ グラフツールを使った短期間でのPoC開発
- ▶ 工作機械用の専用コレクタの開発、PLCへの書き込み
- ▶ 既存システムとのデータ連携

WEBアプリの画面例

